



そのだ南

尼崎市立園田南小学校
学校便り 第 11 号
令和 4 年 2 月 1 日

HPアドレス www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.html

バランスの大切さ

校長 佐藤 喜代子

まだまだ寒さが身に染みる毎日です。早いもので、2月に入りました。3学期が始まったとたんに、新型コロナウイルスの大きな波が本校にも容赦なく押し寄せました。普段通りに感染対策をとっていたにもかかわらず、感染力の強さに驚くばかりの状況が続きました。子どもたちの学びを止めないのが市の方針でしたが、まん延防止等重点措置がスタートしたこともあり、状況を見ながら、細心の注意を払いながら教育活動を続けていく予定です。感染状況が、学年やクラスによっても違いがあるため、感染を広げないよう臨機応変にチームで対応していきます。ご心配やご負担をお掛けしますが、引き続きよろしく願いいたします。

便利な日常に助けられている反面、我々や子どもたちの周りには、情報があふれかえっています。その情報は、調べれば調べるほど、おすすめ情報としてその近くに提供されていきます。一見便利のように思いますが、われわれが食べ物でカロリーや栄養を消費するように、バランスよく摂れているかということではなく、好みのものばかりの偏りのある情報であることがわかります。それがすべて正しい情報かということ残念ながら、そうではないのがネットの世界であり、中には虚偽の情報もあり、調べるほどに虚偽の世界が膨らんでいく危険性があるのも事実です。

そんな情報の偏食をチェックし、デジタル・ダイエットして、バランスよく絞り込んでいく「情報ドック」という仕組みが必要であるといわれています。「バランスの取れた情報摂取は、偽情報への免疫の獲得にもつながる。社会全体で『情報的健康』の意識を高めていく必要がある。」とデータ分析やリスク研究の専門家である鳥海不二夫教授（東京大学）、山本龍彦教授（慶応大）は指摘しています。

そのような中、元アナウンサー白鷗大学特任教授の下村健一さんは、「不確かな情報に惑わされないリテラシー（読み解く能力）を身に付けてほしい。・なんでもうのみにせず、一呼吸置く・情報源を確認する・誰かの意見や印象と事実を区別する・自分と違う意見が目に入るよう心掛ける」と伝えています。リテラシーを習得するには、繰り返し実践することが必要といえます。

膨大な情報が、虚と実の境界をあいまいにするネット空間。日常的にSNS等からニュースなどの情報を仕入れている子どもたち。小中学生の約半分は、SNS情報を信用しているという総務省の調査結果が報じられていました。子どもたちは、情報の発信源が誰なのかをあまり気にしていないともいいます。多くの大人が惑わされている現状からは、子どもの頃からの成長段階に応じた「情報を見極める力」を養う教育の重要性が叫ばれています。論理的な思考を育む国語教育と同時に情報を選別する力を身に付けていくために、日頃から、そういう視点で対話していくことを心掛けたいものです。参照：読売新聞 R3.12.23 R4.1.7 1.27

1月24日からは、全国学校給食週間でした。本来ならグループになるなどして仲間と楽しく食べる給食時間が、残念ながら、今は前を向いて黙って食べる黙食のスタイルが日常になっています。とはいえ、学校給食は日本ならではの歴史ある食文化といえます。今学期から市内の中学校でも給食がスタートし、温かい栄養バランスの取れた昼食が子どもたちに提供されています。

「日本の学校のあるある」で紹介されるように、全員で掃除することや上履きに履き替えること、教科書が無償であることなどに加えて、学校給食は日本独自のものであるといわれています。海外では、カフェテリアでランチをとったり、いったん帰宅して食べてくる国や、外で好き勝手に食べてくるところもあります。日本のように給食で、みんな揃って「いただきます」とあいさつして食べる国は他にはないそうです。

学校では、感染対策を施しながら、日々の食指導で心と体の健康促進、さまざまな食の知識、みんなと一緒に味わう経験、食文化の魅力を直接伝え、子ども達の健全な成長に関わっています。また、安全で栄養バランスよく、美味しく食べるだけでなく、子ども達自身の食育意識を高めることや家庭へ食育の推進を啓発する取り

組みを実施しています。加えて、コロナ禍では難しいものの、出前講座等で地域や関係団体との連携を深めるなど、幅広い食育の推進を心がけています。

給食で初めて食べるメニューがあったり、食べず嫌いが解消されたりすることもあると思います。給食が苦手な子どももいると思いますが、いろいろな意味で学ぶところがたくさんあるといえます。

それもこれも学校生活でないと体験できない貴重な学びです。現在は、人との関わりが希薄になる状況が生まれています。画面上でつながっているとはいえ、やはり対面で、見て、聴いて、感じるという五感の学習が一番大事です。特に成長著しい子どもたちには、その体験はなくてはならないものです。

食べ物の栄養と同じく、何かに偏りが出てくると必ずひずみが生じます。心も体もバランスがとても大事だということです。「智」知的なところだけ力を入れても、肝心な「情」(感情)の部分や、「意」(意思)の部分が弱ければ、人格は育たない。この言葉が身に染みる今日この頃です。

2月 行事予定

1日 (火)	諸費振替日	17日 (木)	
2日 (水)	委員会(6校時)	18日 (金)	
3日 (木)	代表委員会 新1年生入学説明会(10:00~)	19日 (土)	
4日 (金)		20日 (日)	
5日 (土)		21日 (月)	
6日 (日)		22日 (火)	
7日 (月)	朝会	23日 (水)	天皇誕生日
8日 (火)	児童会役員選挙(6校時)	24日 (木)	参観・懇談(5, 6年、ひまわり)
9日 (水)	登校指導	25日 (金)	参観・懇談(1~4年)
10日 (木)		26日 (土)	
11日 (金)	建国記念日	27日 (日)	
12日 (土)		28日 (月)	
13日 (日)			
14日 (月)			
15日 (火)	諸費振替日		
16日 (水)	クラブ活動(6校時 3年はクラブ見学)		

3月の主な行事予定

1日(火)お別れ遠足(6年) 2日(水)委員会/クラブ 3日(木)6年生を送る会 16日(水)給食終了 17日(木)卒業式準備
18日(金)第40回卒業証書授与式 25日(金)修了式・大掃除 26日(土)春季休業日~4月6日(水)

※今後の感染状況により、予定を急遽変更することがございます。ご理解の程よろしくお願いたします。

3学期
生活目標

感謝の気持ちをもって、落ち着いた生活を送ろう

2月の
めあて

時間を守って行動しよう



お願い



校内で風邪等が流行しています。ご家庭でも以下のことに気をつけていただければと思います。

- 石けんでの手洗いの習慣をつけること。
- 体の抵抗力をつけるため、バランスの良い食事・十分な睡眠など、規則正しい生活習慣を身につけること。
- 登校前に健康観察、体温測定をすること。

熱がなくても、登校後に体調がわるくなることも考えられます。顔色がわるい、頭痛・腹痛があるなど気になる点があった場合は、無理せず休養をとってください。登校できる場合でも、いつでも電話がつながる体制を整えてください。よろしくお願いたします。